

国際理解教育実践セミナー

～仲間と出会い、共に創る～

参加費
無料

国際理解教育に取り組みたいので実践方法を知りたい！既に取り組んでいるが、さらに授業内容を深めたい！情報交換をしたい！... このセミナーではそんな思いを持つ方々のために、座学で手法を知るだけでなく、自身も体験しながら体系的に授業を作り上げるためのヒントを得ることができます。セミナーは参加者同士協働しあうワークショップ形式で行います。

対象

教員・学生・NGO/NPOスタッフ・JICA海外協力隊OB/OGなどで国際理解教育・開発教育の実践に関心のある方

日程・内容

各回のみ参加も可能です。さらに詳しい内容は、各日程が近づき次第JICA筑波のWEBページ等でお知らせいたします。

※予定が変更になった際は、JICA 筑波 HP、申込者へのメールにてご連絡いたします。

お申込みフォーム



締切：各回3日前

第1回 初級編

6月13日(土) 13:30 ~ 17:30 場所：JICA筑波

「教室と世界をつなげる！国際理解教育はじめの一歩！」

前半ではJICA筑波が実際に学校向けに提供している「つくば地球ひろば訪問プログラム」を体験することができます。後半では「国際理解教育ってなに？」から始まり、授業への取り入れ方まで学べる充実の内容です。校舎・校庭・緑地・水・空・土など、なんでも参加できます。

前半 食と水・エネルギー・環境・防災・健康・文化・経済・社会・国際理解教育
後半 ワークショップ：「教師海外研修の意義と課題—学校における国際理解教育・開発教育の広がりをめざして—」

第1回は盛況のうちに終了いたしました！



講師（後半） 藤原 孝章 先生（同志社女子大学 名誉教授）

日本国際理解教育学会元会長、JICA地球ひろば国際理解教育・開発教育指導者、研修アドバイザー。主な著書『新版 ひょうたん島問題—多文化共生社会ニッポンの学習課題』明石書店（2021年、韓国語版翻訳2023年）

message “海外研修への参加や実施、私も多くの経験があります。セミナーのキーワードは、「国際理解教育ってなに？、海外研修体験の言語化、その授業化・教材化、ともに学び・深める！」です。楽しみにしています。”

第2回 実践編

9月19日(土) 13:30 ~ 17:30 場所：JICA筑波

「実践！国際理解教育の授業づくり」

*ESD…持続可能な開発のための教育。国際理解教育もESDに含まれます。

ブータン教師海外研修参加者によるリアルな学びの共有、JICAジュニア専門員による学校での課題解決型学習（PBL）・持続可能な開発のための教育（ESD*）推進の実例から、授業づくりの実践的ヒントをお届け。主体的に考え・動くワークショップ形式です。

前半 ブータン教師海外研修参加教員による帰国報告会

後半 講義・ワークショップ：「目的から考える「プロジェクト型」のESD」



講師（後半）：栢之間 倫太郎 氏（JICA人間開発部 基礎教育グループ ジュニア専門員）

公立小学校勤務時にJICA教師海外研修でザンビア共和国を訪れ、以後ESDを実践。その後、新渡戸文化学園においてプロジェクト型学習（PBL）を推進した。現在はJICA本部において複数国の基礎教育に関わるプロジェクトを担当。

message 過去の教師としての実践経験と、JICAで得た国際協力への気づきを合わせて、皆さんと「なぜ国際理解教育をするのだろうか？」から議論していければと思います。学習者が能動的に思考・行動できるような、プロジェクト型の国際理解教育を、共に考えていきましょう。

セミナー第3・4回の「教師海外研修 成果報告会」は2027年2月、茨城県・栃木県で開催予定です！

お問合せ

JICA筑波 開発教育支援事業運営事務局 担当：張（ちょう）

✉ jica_deved@salasusu.com / ☎ 080-9879-7999

※緊急時以外、お問い合わせはメールでお願いいたします。

主催：独立行政法人国際協力機構 筑波センター（JICA 筑波）

後援：茨城県教育委員会（申請中）、栃木県教育委員会（申請中）、茨城県高等学校国際教育研究協議会（申請中）

栃木県私立中学高等学校連合会（申請中）、公益財団法人栃木県国際交流協会（申請中）